

コラム No.1 ～特別支援教育コーディネーターの役割について～

※このコーナーでは、特別支援教育に関する様々な情報を提供できればと考えています。システムの面やお子さんの特性に応じた支援のあり方、研修会の報告などを予定しています。

昨年度、県内のすべての小・中学校において、特別支援教育コーディネーターが指名されています。その役割については、ご存知の方が多いたとは思いますが、初めて指名される方もいらっしゃるということで、簡単にまとめてみました。

1. 校内の関係者や関係機関との連絡調整

- ・地域の小・中学校、療育センター、特別支援学校等との連絡調整
- ・職員会議での情報交換
- ・特別支援教育だよりなど、情報の発信
- ・校内の関係者（校長・教頭・担任・養護教諭・スクーリエラーなど）との連絡調整

2. 保護者に対する相談窓口

- ・啓発や説得の対象でなく、思いを受け止める。（聴く姿勢が大切）
- ・窓口は複数でもよい。（担任やコーディネーター以外でも）

3. 担任への支援

- ・日頃から児童生徒についての情報交換を行う。
- ・地域で行われている学習会や研修会の案内。
- ・他校の実践の紹介

4. 巡回相談の活用

- ・事前に相談員への情報提供を行う。
- ・終了後は、助言内容等について校内で共通理解する。

5. 校内委員会や校内研修での推進役

- ・（校内委員会）児童生徒の実態把握をいつ、どのように行っていくか、実態を踏まえ誰が、いつ支援を行っていくか、など話し合いを随時進めていく。
- ・（校内研修）どのような研修がよいか、職員の希望調査を行う。また、外部から講師を招くときは、事前に質問事項を職員に尋ね、まとめておく。

※コーディネーターや担任が一人で頑張るのではなく、チームとして支援を行うという姿勢が大切です。特に管理職の先生方の理解・協力が不可欠です。可能であれば、コーディネーターは一人でなく複数指名されるのがよいと思います。

『平成18年度特別支援教育実践集』P. 13参照

かがやく学校 かがやく子ども 応援します

熊本県立荒尾養護学校

担当者：甲斐原 巖

〒864-0032

荒尾市増永西長浦2299-3

(TEL) 0968-62-1131

(FAX) 0968-69-1064

ホームページアドレス：

<http://www.edu-c.pref.kumamoto.jp/sh/araoyogo>

メールアドレス： arao-y@bears.ed.jp

